



## 平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 千趣会

コード番号 8165 URL <http://www.senshukai.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 田邊 道夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経営企画本部長

(氏名) 星野 裕幸

TEL 06-6881-3220

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日

平成26年9月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	74,048	1.8	1,833	12.7	1,946	△2.4	914	△26.4
25年12月期第2四半期	72,736	△1.7	1,626	113.3	1,995	69.1	1,241	35.8

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 8百万円 (△99.7%) 25年12月期第2四半期 2,761百万円 (87.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	21.11	19.96
25年12月期第2四半期	28.67	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
26年12月期第2四半期	98,504		49,818	50.6			1,150.33	
25年12月期	98,800		50,359	51.0			1,162.81	

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 49,818百万円 25年12月期 50,359百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	12.00	—	12.00	24.00
26年12月期	—	12.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	146,500	3.5	3,600	△10.4	4,000	△13.6	2,300	△43.2	53.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ、「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期2Q	47,630,393 株	25年12月期	47,630,393 株
26年12月期2Q	4,322,202 株	25年12月期	4,321,851 株
26年12月期2Q	43,308,375 株	25年12月期2Q	43,308,905 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関しましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成26年1月1日～平成26年6月30日)におけるわが国経済は、政府や日本銀行による経済対策及び金融政策の効果もあり、緩やかな景気回復傾向にあります。小売業界におきましては、業種、業態、チャネルを超えた競争が一層激化していると同時に、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要とその反動により、個人消費は不安定な状態が続きました。

このような経営環境のなか、当社グループは当期策定いたしました「中長期経営計画」の初年度として、目標達成に向けグループ一丸となって取り組んでおります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、740億48百万円(前年同期比1.8%増)となりました。

利益面につきましては、通信販売事業における販売費及び一般管理費の削減により、営業利益は18億33百万円(前年同期比12.7%増)となりました。

経常利益は19億46百万円(前年同期比2.4%減)、四半期純利益は9億14百万円(前年同期比26.4%減)となりました。

### セグメント別の概況

#### (通信販売事業)

カタログ事業と頒布会事業を合わせた通信販売事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は、消費税増税の影響等もあったものの660億42百万円(前年同期比0.2%増)となりました。

利益面につきましては、印刷費の削減等により、営業利益は14億64百万円(前年同期比8.9%増)となりました。

##### (1) カタログ事業

当第2四半期連結累計期間の売上高は624億91百万円(前年同期比1.1%増)となりました。

##### (2) 頒布会事業

当第2四半期連結累計期間の売上高は35億51百万円(前年同期比12.8%減)となりました。

#### (ブライダル事業)

ハウスウェディングを中心とするブライダル事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は、既存店の好調と店舗新設による挙式組数の増加により58億90百万円(前年同期比25.1%増)となりました。また営業利益は、1億73百万円(前年同期比163.3%増)となりました。

#### (法人事業)

法人向けの商品・サービスを提供する法人事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は、18億75百万円(前年同期比0.6%減)となりました。また営業利益は、1億78百万円(前年同期比16.0%減)となりました。

#### (その他)

保険・クレジットを主とするサービス事業などを行うその他の事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は、2億39百万円(前年同期比0.1%減)となりました。また営業利益は、16百万円(前年同期比255.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて2億95百万円減少し、985億4百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ8百万円増加し、501億86百万円となりました。これは、その他が20億66百万円、未収入金が15億31百万円、商品及び製品が6億59百万円、受取手形及び売掛金が3億53百万円それぞれ減少した一方で、現金及び預金が46億23百万円増加したことが主な要因であります。また固定資産は、有形固定資産が2億90百万円増加した一方で、無形固定資産が1億42百万円、投資その他の資産が4億53百万円それぞれ減少したことにより前連結会計年度末に比べ3億4百万円減少し、483億17百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ63億58百万円減少し、332億76百万円となりました。これは、電子記録債権が75億88百万円増加した一方で、その他が89億41百万円、短期借入金が37億3百万円、支払手形及び買掛金が15億42百万円それぞれ減少したことが主な要因であります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ66億4百万円増加し、154億9百万円となりました。これは、社債が3億50百万円減少した一方で新株予約権付社債が70億円増加したことが主な要因であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ5億41百万円減少し、498億18百万円となりました。これは、利益剰余金が3億66百万円増加した一方で、繰延ヘッジ損益が9億60百万円減少したことが主な要因であります。この結果、自己資本比率は50.6%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は111億18百万円となり、前連結会計年度末と比較して46億23百万円の増加となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は35億14百万円の収入（前年同期比6億56百万円の収入増）となりました。主なプラス要因は、仕入債務の増加額57億40百万円、その他の流動資産の減少額26億39百万円、税金等調整前四半期純利益17億16百万円、減価償却費12億71百万円であり、主なマイナス要因は、その他の流動負債の減少額95億88百万円であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は12億90百万円の支出（前年同期は5億11百万円の収入）となりました。主なプラス要因は、投資有価証券の売却による収入2億16百万円、投資有価証券の償還による収入1億50百万円であり、主なマイナス要因は、有形固定資産の取得による支出10億35百万円、無形固定資産の取得による支出3億98百万円であります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は21億22百万円の収入（前年同期は28億43百万円の支出）となりました。主なプラス要因は、新株予約権付社債の発行による収入69億80百万円、長期借入れによる収入15億円であり、主なマイナス要因は、短期借入金の減少額41億80百万円、長期借入金の返済による支出12億41百万円、配当金の支払額5億20百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社の連結業績予想につきましては、平成26年7月25日に修正発表いたしました当期（平成26年1月1日～平成26年12月31日）の業績予想からは変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,495	11,118
受取手形及び売掛金	6,395	6,041
商品及び製品	21,296	20,636
未収入金	9,609	8,077
その他	6,688	4,621
貸倒引当金	△306	△309
流動資産合計	50,177	50,186
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,754	14,341
土地	12,108	12,105
その他(純額)	2,912	2,618
有形固定資産合計	28,775	29,066
無形固定資産		
のれん	2,127	2,130
その他	3,604	3,459
無形固定資産合計	5,731	5,589
投資その他の資産		
投資有価証券	7,514	6,888
その他	6,914	7,086
貸倒引当金	△314	△314
投資その他の資産合計	14,114	13,661
固定資産合計	48,622	48,317
資産合計	98,800	98,504

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,496	4,953
電子記録債務	6,204	13,792
短期借入金	6,386	2,682
1年内償還予定の社債	700	700
未払法人税等	416	832
役員賞与引当金	30	—
販売促進引当金	588	443
その他	18,813	9,871
流動負債合計	39,635	33,276
固定負債		
社債	1,150	800
新株予約権付社債	—	7,000
長期借入金	4,814	4,850
退職給付引当金	34	85
その他	2,806	2,673
固定負債合計	8,805	15,409
負債合計	48,440	48,685
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,359	20,359
資本剰余金	21,038	21,038
利益剰余金	16,353	16,719
自己株式	△2,776	△2,776
株主資本合計	54,975	55,341
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	774	858
繰延ヘッジ損益	1,278	318
土地再評価差額金	△6,720	△6,720
為替換算調整勘定	52	21
その他の包括利益累計額合計	△4,615	△5,522
純資産合計	50,359	49,818
負債純資産合計	98,800	98,504

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	72,736	74,048
売上原価	37,222	39,082
売上総利益	35,513	34,966
販売費及び一般管理費	33,887	33,132
営業利益	1,626	1,833
営業外収益		
受取利息	34	20
受取配当金	74	77
為替差益	107	—
債務勘定整理益	110	98
その他	207	102
営業外収益合計	535	300
営業外費用		
支払利息	108	102
その他	57	84
営業外費用合計	166	186
経常利益	1,995	1,946
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	49	0
特別利益合計	50	0
特別損失		
固定資産除売却損	579	42
投資有価証券売却損	—	147
その他	53	41
特別損失合計	633	231
税金等調整前四半期純利益	1,412	1,716
法人税等	170	801
少数株主損益調整前四半期純利益	1,241	915
少数株主利益	—	0
四半期純利益	1,241	914



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,241	915
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	896	83
繰延ヘッジ損益	536	△960
為替換算調整勘定	62	△20
持分法適用会社に対する持分相当額	24	△9
その他の包括利益合計	1,519	△906
四半期包括利益	2,761	8
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,761	7
少数株主に係る四半期包括利益	—	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,412	1,716
減価償却費	1,293	1,271
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△30	△28
販売促進引当金の増減額(△は減少)	242	△144
受取利息及び受取配当金	△109	△98
支払利息	108	102
固定資産除売却損益(△は益)	578	41
投資有価証券売却損益(△は益)	△49	147
売上債権の増減額(△は増加)	△255	529
たな卸資産の増減額(△は増加)	△24	930
その他の流動資産の増減額(△は増加)	2,653	2,639
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,303	5,740
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△1,655	△9,588
その他	126	669
小計	2,988	3,930
利息及び配当金の受取額	109	97
利息の支払額	△112	△106
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△126	△406
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,857	3,514
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△553	△1,035
有形固定資産の売却による収入	420	7
無形固定資産の取得による支出	△307	△398
投資有価証券の売却による収入	98	216
投資有価証券の償還による収入	900	150
子会社株式の取得による支出	—	△125
その他	△46	△104
投資活動によるキャッシュ・フロー	511	△1,290
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,000	△4,180
長期借入れによる収入	250	1,500
長期借入金の返済による支出	△1,244	△1,241
新株予約権付社債の発行による収入	—	6,980
社債の償還による支出	△350	△350
配当金の支払額	△430	△520
その他	△67	△65
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,843	2,122
現金及び現金同等物に係る換算差額	14	△13
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	540	4,333
現金及び現金同等物の期首残高	7,452	6,495
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	290
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,993	11,118

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	通信販売 事業	ブライ ダル事業	法人事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	65,900	4,708	1,887	72,496	239	72,736	—	72,736
セグメント間の内部 売上高又は振替高	319	—	18	338	84	423	(423)	—
計	66,220	4,708	1,906	72,835	324	73,159	(423)	72,736
セグメント利益	1,344	65	212	1,623	4	1,627	△1	1,626

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行・クレジットなどを主とするサービス事業、店舗でのペット用品の販売を行うペット事業であります。

2. セグメント利益の調整額△1百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な発生及び変動はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	通信販売 事業	ブライ ダル事業	法人事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	66,042	5,890	1,875	73,808	239	74,048	—	74,048
セグメント間の内部 売上高又は振替高	403	—	38	441	0	442	(442)	—
計	66,446	5,890	1,913	74,250	240	74,490	(442)	74,048
セグメント利益	1,464	173	178	1,817	16	1,833	0	1,833

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険・クレジットを主とするサービス事業などあります。

2. セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な発生及び変動はありません。